

平成25年度事業報告書

1 概要

少子・高齢化の急速な進展により、本県においても本格的な超高齢社会が到来している。労働力人口の大幅な減少が見込まれ、高年齢者が生涯現役で地域社会の「支え手」として活躍することが一層期待されており、シルバー人材センターの果たす役割は益々増大している。こうした中、当連合会は、多くの拠点センターとともに平成24年度に公益社団法人への移行を果たし、同年12月に策定した「シルバー事業推進計画」に基づき、震災からの復興をめざす地域社会の期待にも応えられるよう、国及び各地方公共団体の指導・援助を得ながら、各拠点センターと一体となって諸事業を推進してきた。

特に、平成25年度においては、連合会として、①安全就業の徹底、②適正就業の推進、③就業拡大等の推進、④新法人の運営改善、⑤シニアワークプログラム地域事業の推進の5つを重点項目に掲げ、その課題解決に努めた。

その結果、シルバー人材事業は、地域差はあるものの、復興経済や景気回復への動きを反映して全体としては着実に実績を伸ばし、平成26年3月末現在（下表参照）で見ると、契約金額は、前年度比4.8%の増、就業延人員も前年度比4.6%の増となった。また、一般労働者派遣事業は、13拠点センターで実施され、受注件数が延べ140件（前年度80件）で、受注金額は1億5,152万円（前年度1億1,277万円）となり大幅増となった。会員数については、10,878人と0.3%（男▲0.4%、女2.0%）の増となり各センターの地道な努力により、前年度水準を維持することができた。

一方、国から受託した「シニアワークプログラム地域事業」については、公共職業安定所及び事業主団体、加えて再委託を受けて取り組んだ5つの拠点センターを含め各方面のご協力をいただいで概ね計画どおりに進められ、職業相談や合同就職説明会などにより受講修了者の再就職促進に努めた結果、着実に実績をあげることができた。

震災から丸3年が経過し復興が困難を極めている中、平成25年10月には、(社)南三陸町シルバー人材センターが苦渋の選択で解散を余儀なくされた。一方、同年4月には、新たに公益社団法人として2法人（石巻、塩釜）が船出を果たし、これにより県内の全センターが新公益法人への移行を完了した（公益社団法人24、一般社団法人3）。更に、関係者の尽力により一般社団法人のうち2センター（大郷、村田）が順調に実績を伸ばし、平成26年度から国庫補助を受ける見通しとなり、これにより県内の全センター（27）が国庫補助を受ける運びとなった。また、平成25年度には、シルバー人材事業の推進に協力いただいできた4企業・団体が、新たに賛助会員に加わった。

シルバー人材センターの事業実績（26年3月末現在）シルバー派遣含む

| | 会員数 | 契約金額 | 就業延人員 | 就業率(請負・委任) |
|-------------|---------|----------------|-----------|------------|
| 平成25年度実績 | 10,878人 | 4,674,895,821円 | 993,779人日 | 84.7% |
| 平成24年度実績 | 10,846人 | 4,461,020,056円 | 950,006人日 | 85.0% |
| 前年度比 | 0.3% | 4.8% | 4.6% | ▲0.3 |
| 推進計画25年度目標値 | 12,580人 | 4,290百万円 | 937,900人日 | — |
| 達成率 | 86.5% | 109.0% | 106.0% | — |

2 シルバー人材センター事業

(1) 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業対策委員会のもとに、センター会員の安全・適正就業対策の推進を図った。

① 安全・適正就業対策委員会の開催

(平成 25 年度)

| 区 分 | 開催月日 | 開催場所 | 検討事項等 |
|----------|----------------------|------------|--|
| 第 1 回委員会 | 平成 25 年 8 月 5 日(月) | 連合会 5 階会議室 | 平成 24 年度事業実施状況報告について 平成 24 年度事故報告について 平成 25 年度事業計画 (案) について |
| 第 2 回委員会 | 平成 25 年 11 月 12 日(火) | 連合会 5 階会議室 | 平成 25 年度安全パトロールの結果について 平成 25 年度安全就業推進大会について 平成 25 年度事故事例集及び未然防止対策事例集について |
| 第 3 回委員会 | 平成 25 年 12 月 13 日(金) | 連合会 5 階会議室 | 平成 25 年度安全就業推進大会について 平成 25 年度事故事例集及び未然防止対策事例集について (墜落・転落事故関連) |

② 安全パトロールの実施

安全・適正就業対策委員会が主体となって、10月29日(火)に名取市シルバー人材センター及び角田市シルバー人材センターにおいて、作業現場の視察・確認、センターの安全担当者との意見交換を行い、安全就業の推進を図った。

③ 安全就業推進大会

日 時：平成 26 年 1 月 21 日 (火) 13 時 30 分から 16 時

場 所：ホテル白萩 2 階「錦の間」

出席者：112 名 (会員センターの役職員等)

来賓 宮城労働局職業安定部職業対策課 課長 竹村慶一 様
宮城県経済商工観光部雇用対策課 課長 本田弘之 様

第 1 部 式 典

吉川会長の挨拶に引き続き、安全就業推進貢献者 25 名の表彰と、来賓からの祝辞。

第 2 部 研 修

1 講 義

テーマ「墜落・転落事故の防止について」

講 師 株式会社谷沢製作所仙台営業所 主任 藤原 真哉 様

2 事例発表

(1) 報 告

報告者 公益社団法人多賀城市シルバー人材センター 事務局長 菊田達也

(2) 安全・適正就業対策委員会の活動状況報告

発表者 宮城県シルバー人材センター連合会安全・適正就業委員会

① 安全パトロールの経過報告について

公益社団法人丸森町シルバー人材センター 宍戸寛人 委員

② 安全対策等について（転落・墜落事故）

公益社団法人加美町シルバー人材センター 川熊章浩 委員

④ 安全就業研修資料の作成・配付及び安全装具の配付

「平成25年度事故実例及び未然防止対策実例集（墜落・転落事故関係）」を安全・適正就業対策委員会監修のもとに作成し、県内センターに配布し、また、安全带・植木用巻付けベルトを県内センターに配布し、安全就業の推進を図った。

⑤ 適正就業の促進

県内事務局長及び担当職員会議（平成25年6月開催）において、宮城労働局担当官より、改めて適正就業の徹底について説明、指導を受けるとともに、宮城労働局による「経理・適正就業事務指導」（10月～12月、6センターで実施）に関し、情報収集及び提供に努め、適正就業の促進を図った。

（2）職業紹介事業

① 拠点センターにおける会員の就業機会の拡大と就業率の向上に向けた取り組みの支援を行った。

イ「シルバーしごとネット」の周知と利用の促進に努めた。

ロ 就業開拓用リーフレット「あなたの街のお仕事はシルバー人材センターへ」及びチラシ「新しい楽章（セカンドライフ）奏でてみませんか」の2種類を作成し、県内拠点センター・関係機関に配布し、就業拡大の促進を図った。

② 有料職業紹介事業

有料職業紹介事業実施に係る基本方針（平成25年10月22日理事会決定）に基づき県内拠点センターと連携し、平成26年4月1日からの事業開始に向け準備を進めた。

（3）一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

① シルバー派遣事業運営委員会

シルバー派遣事業の適正かつ効率的な運営が行えるよう、「シルバー派遣事業運営委員会」を開催した。

| 区分 | 開催日 | 開催場所 | 議題等 |
|-----|---------------|----------|--|
| 第1回 | 平成25年9月18日（水） | 連合会5階会議室 | ① シルバー派遣事業実績及び現状について ② 3年問題について ③ 派遣事業に係る適正就業について ④ 法改正による様式の変更等について ⑤ 派遣事業に係る安全就業について |
| 第2回 | 平成26年1月10日（金） | 連合会5階会議室 | ① シルバー派遣事業実績及び現状について ② 派遣法の改正について ③ 派遣手数料と配分割合について ④ 派遣事業に係る適正就業について |

② 平成25年度事業実績

県内各センターの努力により以下の実績を上げることが出来た。

| 実施事業所 | | 受注件数 | 受注金額 | 登録会員 |
|--------------|-------|------|--------------|------|
| 継続 | 13事業所 | 140件 | 151,516,330円 | 423名 |
| 新規 | —事業所 | —件 | —円 | —名 |
| 合計 | 13事業所 | 140件 | 151,516,330円 | 423名 |
| (参考)平成24年度実績 | | 80件 | 112,767,623円 | 283名 |

※派遣業務の内容(全140件) 送迎等運転業務 (44件) 食品加工等業務 (13件)
梱包仕分等軽作業 (13件) 製造加工作業 (18件)
屋内外清掃作業 (30件) 一般事務・その他 (10件)
配送・配達業務 (12件)

③ 派遣手数料等の改訂

派遣手数料の選択肢の幅を広げ、派遣事業の継続・拡大を図るため、手数料率の下限を引き下げ、それに対応する配分割合を見直した。

(手数料率下限:20%から15%へ引き下げ。配分割合:20%~25%と15%~19%の2段階に分けて設定。平成26年4月1日施行)

(4) 普及啓発・就業開拓事業

シルバー人材センター事業について、事業所及び高齢者、一般県民に対して広く周知・浸透を図るため、普及啓発・就業開拓事業を積極的に実施した。

イ 9月29日(日)、気仙沼市シルバー人材センターが開催した、「第25回シルバーフェア」に参加し、県内7センターからの会員の作成した手芸品等の展示販売、普及啓発用ポスターの展示及び来場者に対して「シルバー人材センター事業」に係るリーフレット等を配布するなど、周知・広報活動を実施した。

ロ 12月7日(土)、仙台シルバーよつばの会が開催した、「センターまつり」に参加し、普及啓発用ポスター及びSP技能講習用ポスターを展示すると共に、来場者に対して「シルバー人材センター事業」及び「SP技能講習」に係るパンフレットを配布するなど、周知・広報活動を実施した。

ハ 機関誌「連合会だより」を各種のシルバー事業の情報を広く周知するため、年2回(7月と1月)、毎号12,000部発行し、センターを通じて県内全会員及び関係機関(宮城県、宮城労働局、宮城県議会議員)等に配布、広報活動に努めた。

ニ ポスター、リーフレット、ポケットティッシュ、のぼり、チラシを関係機関及び拠点センターに配布した。

(5) 情報提供・指導・助言事業

シルバー人材センター事業が適正かつ効果的に運営されるよう、拠点センター理事長・事務局長及び職員を対象に会議・研修会を開催するとともに、日常的に指導相談業務を行った。

① 会 議

・平成25年度第1回事務局長会議

日 時 平成25年 6月27日(木) 13時30分から16時

場 所 ホテル白萩 3階 「萩の間」

内 容 (1) シルバー人材センター事業の適正運営について
(2) 労働者派遣事業について
(3) 全国都道府県連合事務局長会議の伝達について

・平成25年度第2回事務局長会議

日 時 平成26年1月17日(金) 13時30分から16時

場 所 ホテル白萩 2階 「萩の間」

内 容 (1) 平成26年度国庫補助事業等について
(2) 全国都道府県事務局長会議の伝達について

・平成25年度理事長・事務局長合同会議

日 時 平成26年2月27日(木)～28日(金)

場 所 パレス松洲 2階 「芙蓉の間」

(第1日 2月27日(木) 13時30分から)

内 容 (1) 全国都道府県連合会連合会会長会議の伝達について
(2) 講演「シルバー人材事業における紛争事例と役職員の責務について」
講師 檜垣総合法律事務所 弁護士 檜垣直人 氏

(3) 意見交換会

テーマ「シルバー人材事業の今後の事業展開について」

(第2日 2月28日(金) 11時30まで)

内 容 ブロック別討議

テーマ「ブロック内関係の推進について」

② 研修会

・平成25年度監事研修会(連合会・センター監事)

日 時 平成25年4月19日(金) 13時30分から15時30分

場 所 ホテル白萩 2階 「錦の間」

内 容 講義「公益法人における会計書類のチェックポイント」

講師 菅谷税務・鑑定事務所 税理士 菅谷俊貴 氏(連合会会計顧問)

・平成25年度職員研修会

日 時 平成26年2月6日(木)～7日(金)

場 所 パレス松洲 2階 「芙蓉の間」

(第1日 2月6日(木) 13時30分から)

内 容 (1) 業務説明

(2) 事例発表及び意見交換

テーマ「機能強化推進事業の実施状況と課題について」

(3) 課題研究 1

課題「法律相談案件（債権回収等）への対応について」

（第2日 2月7日（金）11時30分まで）

内 容 課題研究 2

課題「震災復興と高齢者等の現状について」

講師 公益社団法人東松島市シルバー人材センター

理事長 齋藤壽朗 氏

※現地視察「被災地復興の現状と課題等」（東松島市野蒜地区）

(6) 企画調査研究事業

シルバー事業の推進を図るため、次の事項を実施した。

イ シルバー事業の実績の把握と分析

ロ「シルバー人材センター事業概要」の作成・配布

ハ 推進計画策定検討委員会を開催し、推進計画の目標値等の見直しを行った。

・第1回 平成25年 5月9日（木）13時30分から16時

(7) 未設置地域解消事業

未設置町村の解消を図るため、七ヶ宿町、色麻町、大衡村を訪問、相談支援を行った。

東日本大震災により事業休止となっていた(社)南三陸町シルバー人材センターの活動再開に向けた支援・助言活動を行った（平成25年10月解散総会、平成26年3月清算終了）。

(8) 行政等への提言・要請活動（要請者：会長、副会長、専務理事）

| 要請先（応対者） | 要請年月日 | 要請内容 |
|---|---------------|-----------------------------------|
| 宮城県知事（経済商工観光部長、部次長、課長） 宮城労働局長（局長、部長、課長） 宮城県議会議長（議長） | 平成25年7月31日（水） | 1 補助金の確保と公共事業の発注 2 派遣契約期間の適用除外 |

3 シニアワークプログラム地域事業（以下SPという）

(1) SP啓発・情報提供事業

・事業主団体等に対する啓発

（一社）宮城県ビルメンテナンス協会、（一社）マンション管理業協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部、（一社）宮城県警備業協会、ヒューマンリソシア（株）、（公社）仙台市防災安全協会、（株）ステップ、（株）ニチイ学館の8団体に対して、SP事業の実施について協力と理解を得て委託契約を締結するとともに、団体傘下の事業所にも周知啓発活動を行った。

（啓発活動の内容）

① 訪問、電話、郵便による事業主等への合同就職説明会の参加要請

② 啓発用リーフレット等の配布

③ 事業主団体の総会・理事会への出席及び関係団体発行の会報等の活用

(2) SP技能講習（開催地域 12 市町）

| | | | |
|-----------------------|-----|-------|------|
| マンション管理業務技能講習 | 4回 | 受講修了者 | 95名 |
| 警備保障技能講習 | 3回 | 〃 | 29名 |
| 調理（高齢者食事）補助スタッフ養成セミナー | 4回 | 〃 | 67名 |
| 育児・保育従事者養成セミナー | 1回 | 〃 | 18名 |
| 乙種第4類危険物取扱者試験講習 | 6回 | 〃 | 74名 |
| ビジネス実務技能講習 | 6回 | 〃 | 114名 |
| フォークリフト運転技能講習 | 7回 | 〃 | 95名 |
| ハウスクリーニング技能講習 | 5回 | 〃 | 91名 |
| オフィスクリーニング技能講習 | 2回 | 〃 | 26名 |
| 小型移動式クレーン運転技能講習 | 2回 | 〃 | 29名 |
| 玉掛け技能講習 | 2回 | 〃 | 22名 |
| 介護補助スタッフ養成セミナー | 1回 | 〃 | 20名 |
| 計 | 43回 | | 680名 |

（※うちセンター再委託5センター開催分 10回（4科目） 146名）

・合計

| | 講習回数 | 受講者数 | 修了者数 |
|-----|------|------|------|
| 計画数 | 44回 | 750名 | 750名 |
| 実績数 | 43回 | 759名 | 680名 |
| 達成率 | 97% | 100% | 91% |

(3) 職業紹介事業

技能講習修了者を対象とし、公共職業安定所との連携、ならびに事業主団体及びその傘下事業所の協力を得ながら、就職説明会を開催。

| | |
|------------|--------|
| 実施回数 | 30回 |
| 参加事業所数（延数） | 145社 |
| 求人数（延数） | 1,383名 |
| 参加求職者数 | 748名 |
| 就職者数 | 410名 |

※ 参加求職者数には一般求職者（168名）を含む。

※ 就職者数には就業者（49名）を含む。

(4) 求職者等への周知

| | |
|---------------------|--------------|
| 新聞等に対する広告 | 2回 |
| 情報紙に対する広報（河北ウィークリー） | 15回 |
| リーフレットの作成・配布 | 9,000枚（作成部数） |

(5) 合同就職説明会の開催

平成26年2月3日（月）アエル5階多目的ホールにて、登録高齢者の雇用・就業を支援するため、職業安定行政機関と共催により「シニアのための合同就職説明会 2014」

を開催し、雇用就業推進、マッチングに努めた。併せて、キャリアカウンセラーによる「キャリアカウンセリング」を実施した。

参加事業所 31 社 参加者 270 名 ハローワーク相談者 32 名 キャリアカウンセリング相談者 20 名

(6) 求人・求職者情報の提供

団体傘下の事業所に対し求職者情報を配布し、受講修了者には求人情報を配布した。

また、受講者には就職活動のための参考資料の配付や就職ガイダンスを実施するなど、雇用・就業の推進に努めた。

4 法人管理事業

(1) 会員の状況

平成 26 年 3 月末現在における連合会の会員は、正会員 27 団体、(前年度比 1 団体減) 賛助会員 41 団体 (前年度比 3 団体増 (4 増 1 減)) 合計 68 団体。

(2) 定款に定める会議

| 会議名 | | 開催年月日 及び開催場所 | 議事事項等 |
|------|-------|-----------------------------------|--|
| 定時総会 | | 平成 25 年 6 月 10 日(月) ホテル白萩 | 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告の件 第 2 号議案 平成 24 年度収支決算報告の件 監事監査 第 3 号議案 定款の一部変更承認の件 第 4 号議案 役員の補欠選任承認の件 |
| 理事会 | 第 1 回 | 平成 25 年 5 月 21 日(火) 連合会 5 階会議室 | 第 1 号議案 平成 25 年度定時総会の日時・開催場所承認の件 第 2 号議案 平成 24 年度事業報告承認の件 第 3 号議案 平成 24 年度収支決算承認の件 監査報告 第 4 号議案 連合会賛助会員入会承認の件 第 5 号議案 平成 25 年度収支補正予算承認の件 第 6 号議案 連合会会費免除承認の件 第 7 号議案 定款の一部変更承認の件 第 8 号議案 連合「推進計画」目標値等見直しの件 第 9 号議案 役員の補欠候補者推薦の件 第 10 号議案 東北シルバー人材センター連絡協議会の役員推薦に係る申合せ事項の改正及び同役員候補者推薦の件 |
| | 第 2 回 | 平成 25 年 7 月 23 日(火) 連合会 5 階会議室 | 第 1 号議案 公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会「共催」及び「後援」名義取扱要領の制定承認の件 第 2 号議案 会計関係書類の処分承認の件 |

| | | | |
|--|-----|----------------------------|--|
| | 第3回 | 平成25年10月22日(火) 連合会5階会議室 | 第1号議案 平成25年度第2次収支補正予算承認の件 第2号議案 有料職業紹介事業実施に係る基本方針承認の件 |
| | 第4回 | 平成25年12月10日(火) 連合会5階会議室 | 第1号議案 平成25年度第3次補正予算承認の件 第2号議案 連合会賛助会員入会承認の件 |
| | 第5回 | 平成26年2月18日(火) 連合会5階会議室 | 第1号議案 シルバー派遣事業派遣手数料及び配分割合の改訂承認の件 第2号議案 平成26年度シニアワークプログラム地域事業実施方針承認の件 第3号議案 連合会(正会員・賛助会員)退会承認の件 第4号議案 連合会(賛助会員)入会承認の件 第5号議案 連合会役員(理事・監事)候補者選考要領承認の件 第6号議案 平成26年度定時総会での役員改選に当たってのブロック割及び候補者の人数(案)承認の件 |
| | 第6回 | 平成26年3月18日(火) 連合会5階会議室 | 第1号議案 平成25年度収支補正予算承認の件 第2号議案 平成26年度事業計画承認の件 第3号議案 平成26年度収支予算承認の件 第4号議案 平成26年度運営資金の借入限度額承認の件 第5号議案 資金調達及び設備投資の見込を記載した書類承認の件 第6号議案 役員賠償責任保険の加入承認の件 第7号議案 センター理事長の退任に伴う感謝状贈呈要綱の制定・施行承認の件 |

(3) その他の会議

| 会議名 | 開催年月日 | 開催場所 |
|----------------|----------------|----------|
| 三役会議 (7回開催) | 平成25年 5月14日(火) | 連合会5階会議室 |
| | 平成25年 7月12日(金) | 連合会5階会議室 |
| | 平成25年10月11日(金) | 連合会5階会議室 |
| | 平成25年11月28日(木) | 連合会5階会議室 |
| | 平成25年12月10日(火) | 連合会5階会議室 |
| | 平成26年 2月12日(水) | 連合会5階会議室 |
| | 平成26年 3月10日(月) | 連合会5階会議室 |

(4) 会計財務の適正運営

菅谷税務・鑑定事務所との会計顧問契約に基づき、定期的に監査及び助言を受けるとともに、行政庁の指導を仰ぎつつ、20年度会計基準に基づく適正な会計財務処理に努めた。